

大切に保管してください

N8503-43/49
ディスクアレイコントローラ
(DAC1164P)
ハードウェアセットアップガイド

1. まえがき

このたびは、本製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。本製品の使用につきましては、基本処理装置に添付の取扱説明書および本製品に添付の各種説明書をお読みの上、作業を行ってください。説明書および本書を無視して作業を進めると、火傷やけがをされるおそれがあります。また、本製品を使用する前に、「2. 安全上の注意」を必ずお読みください。

本書は、ディスクアレイコントローラを基本処理装置へ組み込む際の注意事項や取り付け方法を記載していますので、本書をお読みになってから「ディスクアレイコントローラ 取り扱いの手引き」を読んでもください。

商標について

WindowsおよびWindows NT、MS-DOSは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

NetWareは米国Novell, Inc.の登録商標です。

本書の内容は予告なく変更することがあります。

2. 安全上の注意

この説明書では、本製品を安全にお使いいただくための注意を絵表示と注意文によって表示しています。表示を無視することによって生じるおそれのある危険の内容を次のように区分しています。内容をよくご理解になってから本文をお読みください。

 警告	指示を守らないと人が死亡する、または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
 注意	指示を守らないとけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

守っていただく内容の種類を絵表示で区別し、説明しています。

	気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	してはいけない「禁止」内容です。
	必ず実行していただく「強制」内容です。

注意

本製品を基本処理装置に取り付けた後、万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに装置のPOWERスイッチをOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。	 禁止
本書に指示のない限り、絶対に分解・修理・改造を行ったりしないでください。装置が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。	 禁止
本製品を基本処理装置のPCIバススロットに接続するときは、確実に差し込んでください。中途半端に差し込むと、感電や火災のおそれがあります。	 強制
本製品を火や水に近づけないでください。本製品には、リチウム電池内蔵のNVRAMやニッカド電池(バッテリー)が取り付けられています。リチウム電池やニッカド電池(バッテリー)は火に近づけたり、水に浸けたりすると爆発するおそれがあります。	 禁止
本製品をオプションとしてサポートしているExpress5800シリーズ以外では使用できません。NECが指定していない装置、インタフェースケーブルを使用したために起きた故障については、その責任を負いかねますのでご了承ください。	 禁止
本製品にはリチウム電池やニッカド電池(バッテリー)が搭載されています。ディスクアレイコントローラまたはバッテリーを廃棄する際に、分別廃棄が必要となる場合があります。詳しくは各自自治体にお問い合わせください。(本製品に取り付けられている電池の位置については「ディスクアレイコントローラ取り扱いの手引き」を参照してください。)	 強制

目次

1. まえがき	1
2. 安全上の注意	2
3. 構成品一覧	4
4. ディスクアレイコントローラのハードウェアセットアップ	6
4-1 「BACK UP MODULE LABEL」の記入・貼り付け	6
4-2 ディスクアレイコントローラの基本処理装置への取り付け	7
4-3 ケーブルの接続	8
5. ディスクアレイコントローラの譲渡について	11
6. 保証について	11

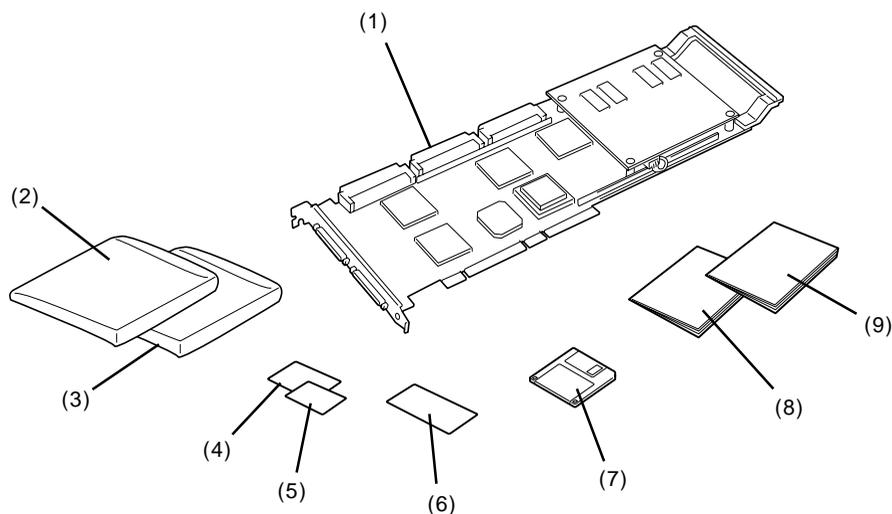
3. 構成品一覧

構成品は、N8503-43とN8503-49で異なります。購入したディスクアレイコントローラの構成品一覧をお読みください。

<N8503-43>

梱包箱には、以下のものが入っています。確認してください。

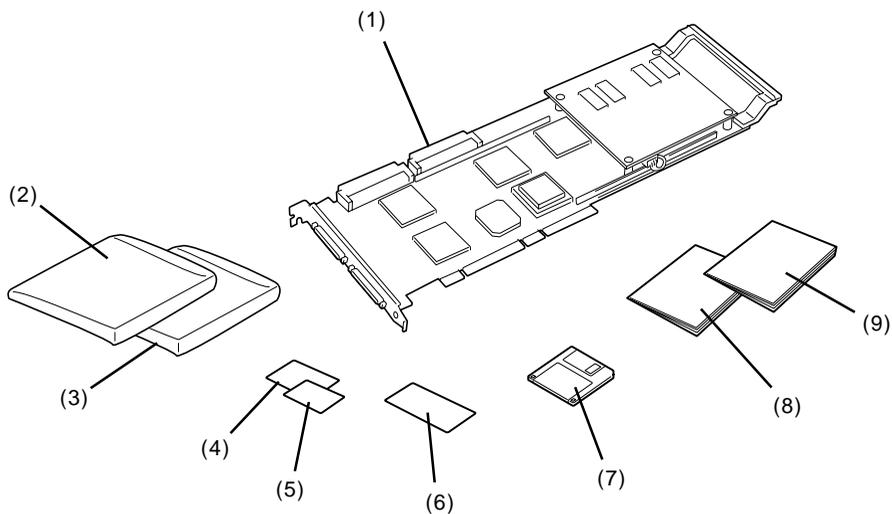
項	品名	指定番号	数量	備考
(1)	ディスクアレイコントローラ	136-273510	1	バッテリー標準実装
(2)	Global Array Manager(Windows NT版) 自動クリーンアップツール	804-085014-042	1	ユーティリティソフトウェアパッケージ
(3)	N8503-43 アレイボード Driver/Utility 添付品	808-882328-110	1	ユーティリティソフトウェアパッケージ
(4)	バックアップモジュールラベル	133-312801-101	1	セットアップ日を記載
(5)	保証書	_____	1	
(6)	MWA注意書き	808-879244	1	
(7)	MWA更新用フロッピーディスク	808-879241	1	
(8)	取り扱いの手引き	808-883823	1	
(9)	ハードウェアセットアップガイド	808-883824	1	本書



<N8503-49>

梱包箱には、以下のものが入っています。確認してください。

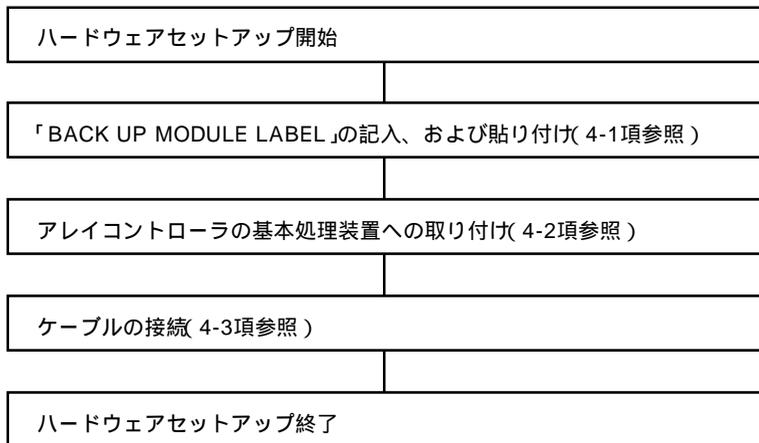
項	品名	指定番号	数量	備考
(1)	ディスクアレイコントローラ	136-274773	1	バッテリー標準実装
(2)	Global Array Manager(Windows NT版) 自動クリーンアップツール	808-884356-002	1	ユーティリティソフトウェアパッケージ
(3)	N8503-49 アレイボード Driver/Utility 添付品	808-882328-148	1	ユーティリティソフトウェアパッケージ
(4)	バックアップモジュールラベル	133-312801-101	1	セットアップ日を記載
(5)	保証書	_____	1	
(6)	MWA注意書き	808-879244	1	
(7)	MWA更新用フロッピーディスク	808-879241	1	
(8)	取り扱いの手引き	808-883823	1	
(9)	ハードウェアセットアップガイド	808-883824	1	本書



4. ディスクアレイコントローラのハードウェアセットアップ

次の手順に従って、ディスクアレイコントローラを基本処理装置に取り付けます。作業の前に基本処理装置に添付されている取扱説明書もお読みになり、作業を行ってください。

<セットアップフロー>



4-1 「BACK UP MODULE LABEL」の記入・貼り付け

- 1 ディスクアレイコントローラに添付されている「BACK UP MODULE LABEL」に、セットアップした日付を記入してください。「BACK UP MODULE LABEL」は2種類ありますので、2種類とも記入してください。

BACK UP MODULE LABEL (1)

DATE

日付を記入する。

BACK UP MODULE LABEL (2)(バッテリーに添付)

Battery to be exchanged	
SLOT	DATE

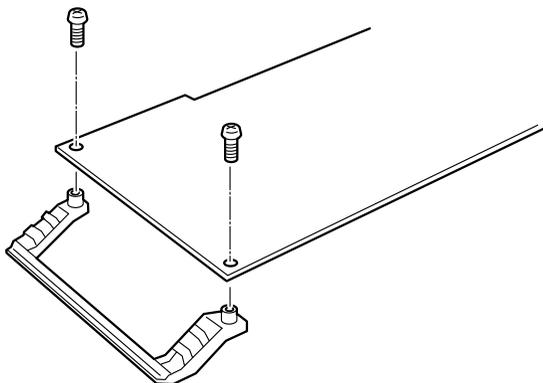
日付を記入する。

基本処理装置のPCIバスのSlot(スロット)番号を記入する。

- 2 「BACK UP MODULE LABEL (2)」を基本処理装置の天板など、普段、目に付く場所へ貼り付けてください。

4-2 ディスクアレイコントローラの基本処理装置への取り付け

- 1 基本処理装置の電源をOFF(POWERランプ消灯)にして、電源プラグをコンセントから引き抜きます。 
- 2 必要に応じて、ディスクアレイコントローラに取り付けられているPCI EXTENDER、およびネジを取り外します。取り外したPCI EXTENDERとネジはなくさないよう大切に保管しておいてください。



- 3 ディスクアレイコントローラに取り付けるPCIコネクタの位置を確認し、PCIのブラケットを取り外します。取り外しの際、ネジをなくさないよう注意してください。

取り付けることができるPCIスロットは、基本処理装置によって異なります。取り付けを行う前に基本処理装置に添付されている取扱説明書をお読みになり、確認してください。

- 4 ディスクアレイコントローラを基本処理装置へしっかりと押し込んで取り付け、ネジで固定します。

4-3 ケーブルの接続

本ディスクアレイコントローラには、ケーブルが添付されておりません。使用する装置に合ったケーブルを別途、お買い求めください。また、接続対象により使用するケーブルは異なります。

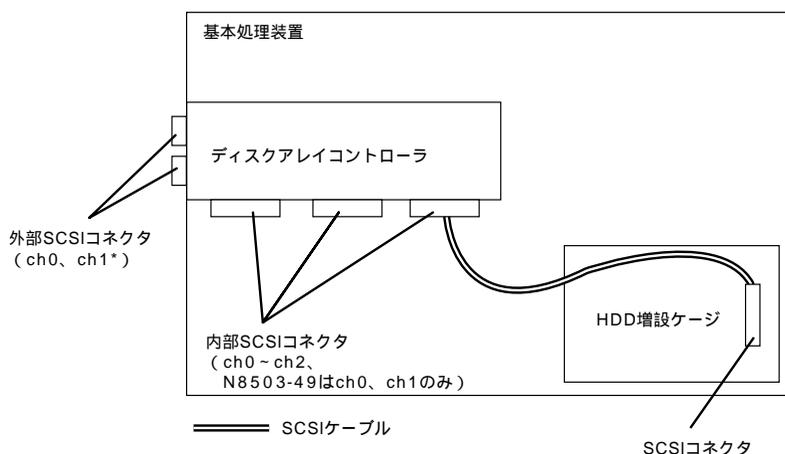
- 本体内蔵のHDDケースに接続する場合

<接続対象> 本体内蔵ケース、N8550-54 増設HDDケース

HDDケースに添付のSCSIケーブルをディスクアレイコントローラの内部SCSIコネクタへ接続します。SCSIケーブルは、しっかり挿入してください。

下図は、1枚のディスクアレイコントローラの内部SCSIコネクタch2を使用して増設HDDケース1台を接続した場合です。

添付のSCSIケーブル以外は使用しないでください。



* 内部SCSIコネクタch0、ch1と外部SCSIコネクタch0、ch1はそれぞれ共通のSCSIコントローラを使用しています。したがって、外部SCSIコネクタch0と内部SCSIコネクタch0は同時に接続できません。同様に、外部SCSIコネクタch1と内部SCSIコネクタch1は同時に接続できません。

SCSIコネクタ(チャンネル)1つにつき、接続できるHDDケースは1台です。デジーチェーン接続はしないでください。したがって、N8550-54 増設HDDケースを接続する場合、1つのSCSIコネクタに接続できるハードディスクは4台です。

● 外付けのDisk増設筐体に接続する場合

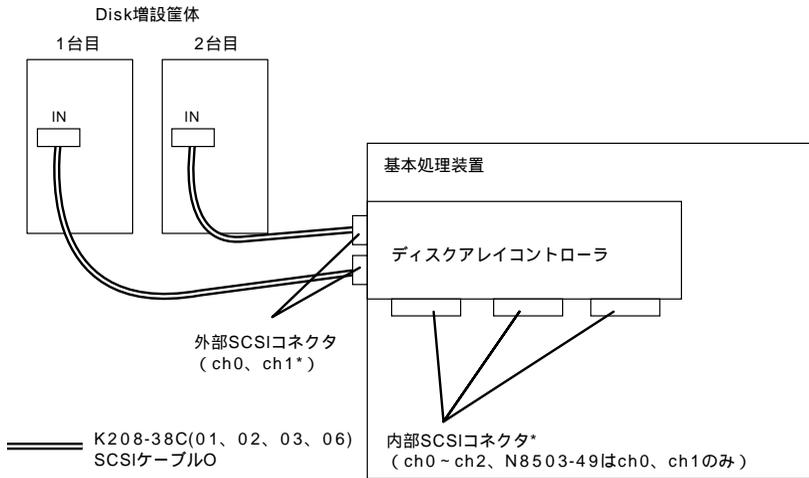
< 接続対象 > N8503-43 : N8590-13/14、N8541-12
N8503-49 : N8590-03/05/13/14、N8541-06/12

下記のSCSIケーブルを使用し、外部SCSIコネクタに接続します。SCSIケーブルはしっかり挿入し、両端をネジで固定してください。

- K208-38C(01) SCSIケーブル
- K208-38C(02) SCSIケーブル
- K208-38C(03) SCSIケーブル
- K208-38C(06) SCSIケーブル : Ultra2 SCSIで動作させる時に使用します。Ultra SCSIで動作させるときは、使用しないでください。

下図は、1枚のディスクアレイコントローラの外部SCSIコネクタch0、ch1を使用してDISK増設筐体2台を接続した場合です。

- 上記のSCSIケーブル以外は使用しないでください。
- Ultra SCSIで動作させるときは、K208-38(06)を使用しないでください。



* 内部SCSIコネクタch0、ch1と外部SCSIコネクタch0、ch1はそれぞれ共通のSCSIコントローラを使用しています。したがって、外部SCSIコネクタch0と内部SCSIコネクタch0は、同時に接続できません。同様に、外部SCSIコネクタch1と内部SCSIコネクタch1は、同時に接続できません。

SCSIコネクタ(チャンネル)1つにつき、接続できるDisk増設筐体は1台です。デジチェーン接続はしないでください。したがって、N8590-13/14を接続する場合、1つのSCSIコネクタに接続できるハードディスクは6台です。

以上で、ハードウェアのセットアップは終了です。

ディスクアレイコントローラの仕様、運用時の注意事項等は、添付の「ディスクアレイコントローラ 取り扱いの手引き」に記載されていますので、よくお読みになり使用してください。

また、ソフトウェアのインストールは、添付の「Global Array Manager(Windows NT版)セットアップカード」、「自動クリーンアップツール セットアップガイド」、および基本処理装置に添付されている「Express5800シリーズ ユーティリティセットアップガイド」をお読みください。

5. ディスクアレイコントローラの譲渡について

本ディスクアレイコントローラを譲渡する場合は本書や他の説明書、およびソフトウェアを一緒にお渡してください。

6. 保証について

本ディスクアレイコントローラに保証書がついています。保証書は販売店で所定事項を記入しますので、記載内容を確認の上、大切に保管してください。

NEC

N8503-43/49 ディスクアレイコントローラ
(DAC1164P)
ハードウェアセットアップガイド

1998年 11月 初版
1999年 7月 第2版
808-883824-B